

News Release



BASF、デザインプラットフォーム「designfabrik® Tokyo」 (デザインファブリーク東京)を開設

2014年10月23日

- ドイツ以外で初の開設
- 素材とデザインの新しい用途開発を促進
- 自動車分野を中心にデザインソリューションを提供

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、ドイツ以外で初めて日本に素材とデザインに関する用途開発の促進やアイデアを提供するデザインプラットフォーム「designfabrik® Tokyo」(デザインファブリーク東京)を2014年10月23日に開設しました。「designfabrik® Tokyo」は、BASFが持つ革新的な素材を様々な産業へトータルソリューションとして提供するだけでなく、製品の初期開発段階での素材のコンサルティング機能を果たします。

日本に新設する「designfabrik® Tokyo」は、横浜イノベーションセンター(横浜市緑区)内に拠点を構え、顧客に加え、工業デザイナーやエンジニアが高機能プラスチックやポリウレタンをはじめとするBASFの素材に関するノウハウを利用できる環境を提供し、新しい用途開発の支援をする場として開設します。特に自動車分野における内装、外装における用途開発に注力し、自動車が掲げる効率性、快適性、安全性などにデザインの観点でソリューションを提供します。

BASF ジャパン株式会社 designfabrik® Tokyo エグゼクティブエキスパートの田中井俊史は次のように述べています。「工業デザイナーや教育機関とのネットワークを顧客と結びつけることで、素材が持つ力を最大限に引き出し、創造力の高いユニークなソリューションを提供していきます。また

designfabrik® Tokyo はデザイナーが製品を生み出す際の素材選びをサポートし、デザインプロセスにおける素材の CMF (Color, Material, Finishing: 色、素材、仕上がり) ソリューションを顧客と共に創出します。」

また、BASF ジャパン株式会社 副社長執行役員 機能性材料統括本部の瀬畑一茂は、「さまざまな産業分野においてイノベーションの発信源である日本市場に designfabrik® を開設することは、革新的な技術と専門知識に加え、デザインを切り口としたソリューションを提供できるようになります。」と述べています。

BASF のドイツ本社ルートヴィヒスハーフェンにある「designfabrik®」は 2007 年に設立されました。BASF ジャパンにおいても、デザインに注力したソリューションをこれまで提案してきました。2011 年には BASF のプラスチック素材を用い、近未来の暮らしを彩る化学素材とデザインの提案を若い世代から募集する「BASF デザインアワード」を実施。2012 年には自動車シートのデザインコンペティション「sit down. move」(シットダウン・ムーブ)をグローバル規模で実施し、機能性とデザイン性を兼ね備えた自動車シートの募集をし、日本からはトヨタ紡織が特別賞を受賞しました。また 2013 年から多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻の学生に BASF の素材を利用した共同授業を実施し、産学連携を推進しています。

designfabrik® Tokyo で提供する BASF のソリューションは[ホームページ](#)をご覧ください。

■日本の BASF について

BASFは日本では1888年に事業を開始いたしました。事業活動は、化学品、高性能製品、機能性材料、農業関連製品の4分野です。主要生産拠点は神奈川県茅ヶ崎市(コンクリート混和剤、建設資材)、茨城県古河市(パーソナルケア製品原料)、茨城県北茨城市(プラスチック添加剤)、横浜市戸塚区(コーティングス)、三重県四日市市(熱可塑性ポリウレタン、ポリマーディスパージョン)です。また、研究開発においては、日本から革新的な製品をグローバル市場に発信することを目指しています。2012年には「横浜イノベーションセンター」(エンジニアリングプラスチック)を、2013年には既存の尼崎研究開発センターを拡張し、バッテリー材料に特化した研究施設「尼崎研究開発センターバッテリー材料研究所」を新設しました。2013年のBASFの日本での売上は1,959億円(約15.1億ユーロ)、従業員数は1,301人です。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、2015年、創立150周年を迎え、これまで以上に化学でいい関係をつくっていきます。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASFは、世界をリードする化学会社として、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASFは科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASFの製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASFは「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2013年の売上は約740億ユーロで、従業員数は約11万2000人です。BASFの詳細情報は、www.basf.com(英語)、newsroom.basf.com(英語)、www.japan.basf.com(日本語)をご覧ください。